

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	地域福祉論（Communit Welfare）		
ナンバリングコード	E30919	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 社会福祉
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	選択：経営経済学部 コース必修：こども・福祉コース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E028951	クラス名	-
担当教員名	河村 裕次		
履修上の注意、履修条件	・本講義は、社会福祉士国家試験受験資格取得に必要な科目となっています。 ・講義では、 見ること、聞くこと、真剣に考えること、そして、自分の意見を持つことを心がけてください。 ・授業時の座席指定：なし ・毎講義、授業プリントをクラスルーム等に掲載をします。各自必要に応じ、印刷又はダウンロードしてください。		
教科書	毎講義においてプリントを配布します。		
参考文献及び指定図書	参考テキストについては、講義時に随時紹介します。		
関連科目	コミュニティワーク論，社会福祉原論，高齢者福祉論，障害者福祉論，児童福祉論，福祉行財政と福祉計画，相談援助の基盤と専門職，相談援助の理論と方法		

○基本情報		
授業の目的	本講義では以下の目的に沿って講義を行います。 ① 地域福祉の基本的な考え方、展開、動向について理解する。 ② 地域福祉における主体と対象を理解し、住民の主体形成の概念を理解する。 ③ 地域福祉を推進するための、福祉行財政の実施体制と果たす役割について理解する。 また、こども・福祉マネジメントコースが養成する人材像のうち、「地域共生のために必要な知識」について、現在地域社会で起きていることについて知り、それらを解決していくための地域福祉のあり方について考えていきます。	
授業の概要	まず、最初に地域福祉は何をするのかについて視聴覚教材を用いながら、考えていきます。その後、地域福祉の対象とする地域生活課題，包括的支援体制等について学んでいきます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当なし	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	・地域社会で起きている問題・課題について関心を示すことができる。		20点	
【知識・理解】	・地域福祉の概念と理念を理解している。 ・日本及び諸外国における地域福祉の発展過程について説明することができる。 ・地域福祉の主体と対象について理解している。	40点		
【技能・表現・コミュニケーション】	・地域福祉が取り組む課題，求められている背景等について表現することができる。		15点	
【思考・判断・創造】	今日の社会福祉における地域福祉の意義と役割について考察することができる。		25点	
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
定期試験及び確認テスト等をもとに総合的に判断します。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 ※リアクションペーパーの記述内容及び記載された質問等については、次回の講義時などに可能な限りコメントをします。				

○その他
・進行状況や学修状況等により講義内容の追加や削除等変更をする場合があります。 ・講義内容についての質問・要望等は、講義終了後または研究室(メールも可)に来てください。 ・社会福祉士受験資格取得には、本科目及び「コミュニティワーク論」(後期開講科目)の単位修得が必要となります。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名 担当教員	地域福祉論（Communit Welfare） 河村 裕次	授業コード	E028951
学修内容					
1. オリエンテーション・今、なぜ、地域福祉か 本講義の目的および到達目標等について説明します。 今日、社会福祉の中心として位置づけられている地域福祉について概説します。					
予習	講義の目的等についてシラバスを熟読する				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
2. 地域福祉の基本的な考え方① 地域福祉の概念と理論について説明をします。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
3. 地域福祉の基本的な考え方② 地域福祉の歴史、地域福祉の動向について説明をします。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
4. 地域福祉の基本的な考え方③ 地域福祉の推進主体と当事者・ボランティア・住民等の主体と形成について考えていきます。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
5. 地域社会の変化と多様性・複雑化した地域生活課題① 地域やコミュニティという言葉をもとに、地域社会の概念と理論について考えていきます。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
6. 地域社会の変化と多様性・複雑化した地域生活課題② 地域社会の変化について、世帯や過疎化、都市化等をもとにどのように変化をしてきているのかについて考えていきます。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
7. 地域社会の変化と多様性・複雑化した地域生活課題③ 現代社会が抱えている地域生活課題についてその現状とニーズについて考えていきます。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間
8. 地域社会の変化と多様性・複雑化した地域生活課題④ 地域社会が抱えている地域生活課題における地域福祉の意義と役割について考えていきます。					
予習	事前に示したキーワードについて調べる				約2時間
復習	講義内容を踏まえ、確認テストを受験する				約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	地域福祉論（Communit Welfare） 河村 裕次	授業コード	E028951
学修内容					
9. 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制① 包括的支援体制の考え方・展開方法，地域包括ケアシステムの概要について説明をします。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
10. 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制② 生活困窮者自立支援と包括的支援体制の整備について考えていきます。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
11. 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制③ 地域共生社会の実現に向けた各種施策について説明をします。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
12. 福祉行財政システム① 国の役割，都道府県の役割について説明をします。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
13. 福祉行財政システム② 市町村の役割と国と地方の関係について考えていきます。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
14. 福祉行財政システム③ 福祉行政の各組織（福祉事務所，児童相談所等）と各機関の専門職について説明をします。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
15. 福祉行財政システム④ 福祉における財源の現状と課題について考えていきます。					
予習		事前に示したキーワードについて調べる			約2時間
復習		講義内容を踏まえ，確認テストを受験する			約2時間
16. 期末試験 期末試験の詳細は第15週目にお伝えします。					
予習		これまでの配布資料，板書等を整理するとともに，講義内容について振り返る			
復習					